

医療関係者各位

2018年2月

## 「エピペン®注射液 0.15mg/0.3mg」 一時的な供給不足のお知らせ

マイランEPD合同会社

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「エピペン®注射液 0.15mg/0.3mg」(以下、エピペン®)につきまして、当製品の海外製造元である Meridian Medical Technology 社 (ファイザー米国本社子会社)からの出荷遅延を受け、一時的な供給逼迫が予測されますため、慎んでここにお知らせ申し上げます。

なお、マイラン EPD 合同会社では、2018年1月22日にファイザー株式会社より日本国内におけるエピペン®の製造販売承認を承継致しました。

弊社では長期にわたる供給不足を回避するため、ファイザー米国本社と密に連携し、慎重に供給管理に努めておりますが、この逼迫した状態が完全に解消される時期につきましては、残念ながら現時点で具体的な確約はできないとのことです。しかしながら、ここ数ヶ月の間に生産速度を上げられる見込みであるとの報告も受けておりますので、出来る限り早期の安定供給回復に向け、両社にて引き続き問題解決に取り組んで参ります。

一方、何より優先されなければならないのは、生命に関わるアナフィラキシーのリスクをお持ちの患者様に一人でも多くエピペン®をお届けすることと承知しております。

弊社が特定の治療法や優先順位を提案する立場にないことも承知しておりますが、安定供給回復までの間、エピペン®の処方ならび交換に際し、その緊急性や使用期限等を踏まえ、下記のような場合におきましては代替薬のご考慮ならび一定期間のご猶予をお願い申し上げます。

- 医療機関内での使用に際しては、アドレナリン注射液を代替薬としてご検討頂く
- 使用期限として表記されている月の最終日近くまで交換をお待ち頂く
- 使用期限内のエピペン®をお持ちの患者様への処方(交換)を一時お控え頂く

当該期間、医療関係者の皆様、患者様に多大なるご迷惑をお掛けいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

安定供給の回復時期が明らかになりましたら、速やかにご案内申し上げます。

何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

マイラン EPD 合同会社 エピペン®特設窓口

電話 0120-166-822

(月～土 9:00～18:00 祝日除く)